

平成27年5月22日

平成26年度の主な事業報告

社会福祉法人 愛光会

社会福祉事業

- ① 特別養護老人ホームでは、各事業所間の連携を重視したしたが、感染症の拡大もあり、ベット稼働率は94.18%に留まりました。
入所申込者の性別数がほぼ同数の状況から、男性定員を13名から17名に変更しました。
- ② ショートステイのベット稼働率は、106%対前年比-1%となりました。
感染症の影響もありましたが、前年維持ができました。
技術の更なる向上により満足いただけるサービスの提供をしていきます。
- ③ デイサービス事業は、昨年引き続き、施設見学や居宅事業所への定期的な訪問を行いました。稼働率はみなみの苑65.8%、松ヶ枝70%と厳しい状況になりましたが、営業活動及び提供サービスの充実に努めます。
- ④ 地域密着型サービス事業では、入院された方が43名と多くみられ、病院との連携を密に行いましたが、稼働率96.7%に留まりました。空室のロスをなくすために、各事業所間の情報共有を充実させ、入退居をスムーズに行う様に努めました。
- ⑤ 小規模多機能居宅介護事業所では、平均登録者数は21.9名、平均稼働率89.7%となりました。利用者の確保に努めていましたが、施設への入所を希望されている方が多く、利用修了者23名中、12名は施設入所となりました。

公益事業

- ① 居宅介護支援事業は、給付管理数1290件前年より450件の増加となりました。
ケアマネジャーを増員することにより給付管理数も増えました。
病院や往診医、区役所、地域包括等と連携して、引き続き地域の拠点になれるよう努力していきたいと思えます。
- ② サービス付き高齢者賃貸住宅は満床となっております。

収益事業